

科目名	総合演習 I H					単位	2.0
担当教員	石牧 良浩						
授業形態	演習	開講期間	前期	配当年次	3	授業番号	4270

●授業のテーマ

他者の心を理解する・思いやるとはどういうことかを考える。

●到達目標

人の内面を見つめる姿勢を身につける。心理学の研究方法を身につける。

●学習内容(授業概要)

社会福祉・保育で大切なことの1つは、対象者の内面をきちんと「理解する」ことである。そうすることが、対象者を思いやること、適切に援助していくことにつながっていく。本講では、観察法や面接法、心理テストについて学び、人の内面について詳しく考えることをテーマにする。

学習内容としては、心理テストや面接の演習、DVD 視聴などで、人の内面を理解することについての具体的な体験を行っていく。

人の内面を探るのに、主に心理検査を用いるが、それらの自己分析・他者分析の体験を文章化する作業を通して、レポート形式の文書作成の方法を学び、卒業論文作成のための文章力を養う。参加者のディスカッションの中で、一人一人のテーマを見つけ、それらを全員で深めていけるような、有意義な時間にしていきたい。

●学習内容(授業計画)

1. オリエンテーション
2. ゼミの計画
3. 意識と無意識（フロイト理論）
4. 意識と無意識（ユング理論）
5. 無意識のはたらき
6. 無意識が行動に及ぼす影響
7. 内面の探求・観察①
8. 内面の探求・観察②
9. 内面の探求・面接①
10. 内面の探求・面接②
11. 内面の探求・心理テスト①
12. 内面の探求・心理テスト②
13. 内面の探求・心理テスト③
14. 体験の振り返り
15. 前期のまとめ

●準備学習・事後学習の内容

毎回のテーマについて下調べをしておくこと。事後は、体験したことを振り返り、必要に応じてメモに残すなど、文章化しておくこと。

●成績評価方法・基準

発表・討論への参加状況 50%、レポート等 50%の総合評価とする。

●テキスト（必携）

「臨床投映法入門」池田豊應編

出版社：ナカニシヤ

●参考文献／その他

講義中にプリントを配布する。プリントを綴じるためのファイルを各自用意すること。

参考文献は授業中に指示する。

●履修上の注意

講義中に指示。

講義計画は変更が生じる場合があるので了承されたい。